

SASEBO OROSHI  DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行/佐世保卸団地協同組合 編集/教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333
URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

観桜会

3月30日、佐賀・嬉野温泉の大正屋で観桜会が開催された。

冒頭に橋高理事長から挨拶があり、十八親和銀行卸本町支店・山内支店長による乾杯の音頭で宴の時間が始まった。和懐石に舌鼓を打ちながら、まずはご当地の芸妓さんによる華やかな舞踊を堪能。続いて観桜会恒例のけん玉ゲーム。部会対抗で腕前を披露して頂き、悪戦苦闘の珍プレー、まぐれか？実力か？の好プレーで会場は盛り上がり

みせた。その後のアトラクションは、キャサリンこと谷口邦子さんの歌謡ショー。素晴らしい歌声が会場に響いた。最後に、今春異動となる商工中金佐世保支店・宮川支店長への花束贈呈が行われ、盛会のうちに宮川支店長の音頭で観桜会の締めとなった。



けん玉ゲーム



芸妓舞踊



アトラクション



商工中金・宮川支店長



橋高理事長



十八親和銀行・山内支店長

卸団地あれこれ

「佐世保卸団地協同組合 3 回目の危機について」

(その 3)

大口貸出先のD社が破綻したことは前に述べたが、組合員の破綻は終了ではなかった。D社の倒産を説明した平成20年1月の全員協議会后、当時の親和銀行のM支店長が私に「T自動車は組合借入限度額まで余裕があるでしょう」と訊ねてきた。組合事務局に入局したばかりの私は「おかしいな。限度額一杯に借入しているのだが」と思って、すぐには返事をしなかった。事務局に戻って確認してみると、やはり限度額一杯に借入していた。そんなはずはないということまで借入残高表を精査すると、お互いの残高が相違していた。T自動車に聴取してみると、親和銀行、十八銀行、商工中金、中小公庫、組合の5通りの借入残高表を作成していた。さらに191百万の簿外の借入が発覚した。資産超過から一転して705百万の債務超過になった。2月12日に親和銀行本店審査部へ、13日に商工中金へ、14日に中小公庫へ、18日に十八銀行へ説明に向いた。そして22日に金融団会議を組合で開催したのだが、T自動車の前代表取締役の息子である後継社長が作成した再建計画は見通しが甘く、そも

そも信用を失った状態だったので金融機関の了承は得られなかった。T自動車の土地建物は組合が買取りし、T自動車は土地建物を賃借して営業を続けていたが、その後倒産した。T自動車への貸付金は333百万であった。尚、T自動車の従業員から、土地建物を賃借して営業したいと申し出があり、組合は従業員のことを考えて応じた。しかし長崎支店の開設が時期尚早で、数年後この会社も破綻した。

この他に、N商事が同社土地建物売却により76百万回収できた。平成20年度(平成21年3月末転貸借入残高)943百万(前年末残高688百万+T自動車331百万+N商事76百万+943百万)。平成20年10月、M社より廃業の申し出があった。同社の場合は金融枠内の貸付で、倒産跡地借入金に移行した金額は約68百万であった。平成21年3月の全員協議会で承認を得て、平成21年度に組合が買取りを実行した。平成22年3月末の倒産跡地借入残高は前述したD社分318百万が加算され、余剰金からN紙店分残額に18百万内入れした。平成21年度(平成22年3月末転貸借入残高)1,313百万(前年末943百万+68百万+318百万+118百万+1,311百万)となった。



3月2日、定例昼食会が開催された。今回は鍵や防犯設備等を取り扱われている株式会社御楯の代表取締役・樋口優太氏を招き、防犯意識の必要性などについて講話いただいた。

3月定例昼食会

3月9日、財務管財委員会が開催された。まず、組合の令和7年度決算見込み及び令和8年度予算案について事務局より報告・説明があった。その後、組合の関連会社である佐世保卸団地事業株式会社の見込みについて事務局より説明があった。出席した委員による活発な意見交換のもと十分に検討された結果、組合及び佐世保卸団地事業株式会社の決算見込みについて了承され、組合の令和8年度予算案は原案通り承認された。尚当該予算案は3月16日の全員協議会にて提案された。

財務管財委員会が開催される

主な組合行事予定 (令和8年4月~令和9年3月)

- 〔令和8年〕
 - 〔4月〕 献血(21日(火))
 - 〔5月〕 通常総会・同懇親会(18日(月))
 - 〔6月〕 第12回絆づくりゴルフコンペ(23日(土))
 - 〔7月〕 卸団地夏祭り(24日(日))
 - 〔8月〕 第15回絆づくりボウリング大会(21日(日))
 - 〔9月〕 定期健康診断(8日(火)~10日(木))
 - 〔10月〕 組合60周年記念式典・祝賀会(11日(金))
 - 〔10月〕 第55回ソフトボール大会(未定)
 - 〔10月〕 映画鑑賞会(未定)
 - 〔10月〕 第34回ゴルフコンペ(17日(土))
 - 〔10月〕 防災管理委員会(未定)
 - 〔10月〕 献血(未定)
 - 〔11月〕 インフルエンザ集団予防接種(11日(水))
 - 〔11月〕 外国人材採用セミナー(未定)
 - 〔令和9年〕
 - 〔1月〕 新年賀詞交歓会(5日(火))
 - 〔1月〕 新年懇親会(18日(月))
 - 〔2月〕 留学生対象企業説明会(未定)
 - 〔2月〕 第54回ボウリング大会(12日(金))
 - 〔3月〕 普通救命講習(未定)
 - 〔3月〕 観桜会(未定)
- ※定例昼食会は、毎月第1月曜に開催(但し1・5月を除く)。
※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催。
◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。



佐世保卸団地協同組合さま
組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの
ご家族も契約割引が適用できます!

2親等の方(配偶者含む)
まで幅広くなっています。

最新情報満載
ホームページをご利用ください。

〒857-1161 佐世保市大塔町 616 番 18 号

法倫會館 大塔齋場 ☎0120-53-4040

あなたのいちばんに。

十八親和銀行

セブンイレブンなどで使える「QUOカード (2,000円分)」を10名にプレゼント!!

問題 ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。最後に①マスと②マスに入った数字を足してください。

ルール タテ9列、横9列のそれぞれに1~9の数字が1つずつ入ります。3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1~9の数字が1つずつ入ります。

答え ① + ② =

				2		4	1	
		9	①	8				
2	6							8
1		3	2	6				9
8				5			6	
		2	7			8		
7					9			
5			8	1				②
	3		7	5				1

★正解者の中より抽選で10名の方に標題の景品をさし上げます。当選者の発表は、卸団地ニュース第586号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を (ハガキサイズ) ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募×切…4月30日まで必着有効

★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数58名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の3名の方に、和信産業の「ハイスバック(フル装備)スーツケース~Sサイズ(機内持込可)~」をさし上げます。

児島 雅文(チョープロ)・イスラム エムディ サミウル(日本エコネット)
近藤 美紀(日本エコネット) *組合へ受取にお越し下さい。

確定給付企業年金を活用した 退職金の積み立てのご案内

全国卸商業団地企業年金基金を活用することで、
効率的に退職金を積み立てることができます。

～退職金制度の導入や退職金の計画的な積み立てをご検討されている
事業主の皆さまに、お役に立てる年金制度をご提案いたします～

①複数の事業主さまが共同して実施する確定給付企業年金です。

複数の事業主さまが共同して実施する制度のため、中小企業でも気軽に年金制度を導入できます。また、単独で実施するよりも、資産規模や運営コストでスケールメリットを享受することができます。現在、約 640 事業所、14,600 人のみなさまにご加入いただいています。

②掛金は全額損金に計上できます。

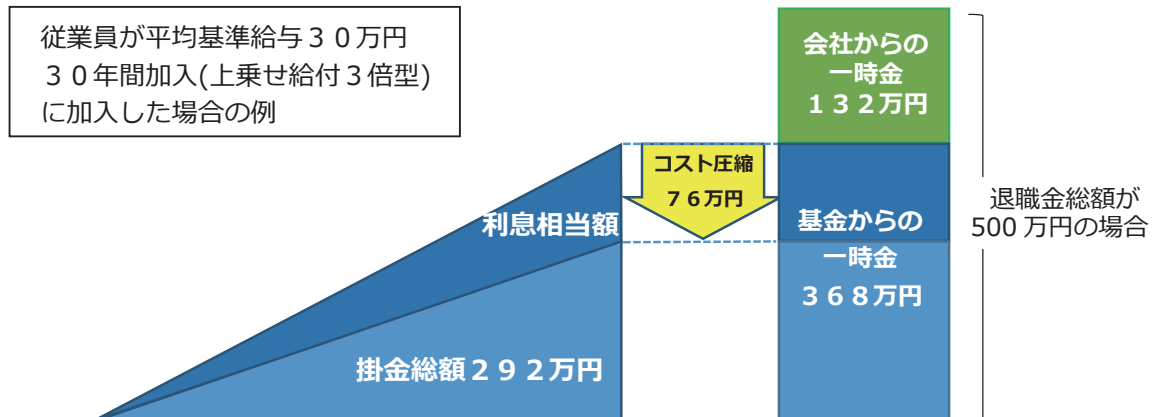
自前で退職金を積み立てる場合、毎年の積立金は、損金として認められませんが、当基金を活用することで、ご負担する掛金を全額損金に計上することができます。

③掛金は加入者毎に管理し、毎年 1.5%の複利で積み立てています。

当基金は、将来の給付財源を事前に積み立て、加入者毎に個人勘定で管理しています。このため、発生した給付に見合う掛金を必要とする国の年金制度と異なり、加入者数の増減による影響を受けません。また、掛金は、毎年 1.5%の複利で積み立てていますので、計画的に退職金を積み立てることができます。

④退職金の積み立てコストが軽減できます。

退職金規程に、規定する退職金総額に当基金から受け取る年金や一時金を含む旨を定めれば、**利息相当額分の退職給付コストを圧縮**することができます。



※加入期間中の昇給の状況により一時金の額は変動します。基金の財政状況が大きく悪化した場合、追加の掛金をご負担いただくことがあります。事務費掛金は、30 年間累計で 216,000 円(年間平均 7,200 円)ご負担いただきます。

※新規加入年度の翌々年度まで事務費掛金が半額です。

パンフレットはこちら



ご加入・お問合せは「**全国卸商業団地企業年金基金**」まで

東京都港区赤坂 5-1-31 ☎ 03-3560-7017